



# 三宿病院 NEWS

発行：国家公務員共済組合連合会 三宿病院 〒153-0051 東京都目黒区上目黒5-33-12 TEL 03-3711-5771(代)

## 脳動脈瘤とくも膜下出血

脳神経外科 田之上 俊介

くも膜下出血という病気を聞いたことがありますか？芸能人やスポーツ選手等でもこの病気を患い、重い後遺症を残した方、亡くなった方が多くいらっしゃいます。この病気は脳動脈瘤（図1）という血管にできた瘤が破裂することで、何の予兆もなく突然発症し重篤になるという恐ろしいものです。

脳動脈瘤は、多発嚢胞腎という病気の方や、親・兄弟に脳動脈瘤がある方、女性（特に50歳以上）にできやすいとされています。また、喫煙や高血圧、運動不足なども誘因とされています。

### 症状

「金属バットで頭を殴られたような痛み」という表現をされることが多いくらい、突然の激しい頭痛がほとんどです。また同時に嘔吐や意識消失、ひどい場合には心肺停止状態になります。

### 検査

CT（図2）やMRI、カテーテル検査等を行えば多くの場合わかります。

### 脳動脈瘤の治療

脳動脈瘤の治療には大きく分けて2通りあります。頭を開けて脳動脈瘤を直接クリップで摘んでくる方法（開頭クリッピング術）とカテーテルを使ってコイルで血管の内側から動脈瘤を塞栓する方法（コイリング術）です。症例に応じて使い分けています。

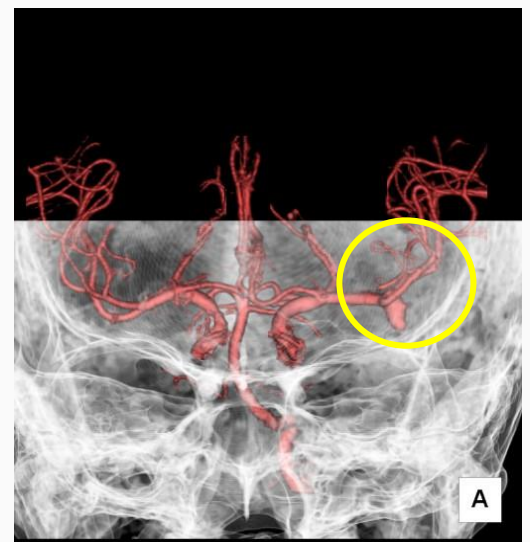
### 予後

くも膜下出血では、発症時の意識状態が重要ですが半数近くが亡くなるか重篤な後遺症を残し、3割程度しか社会復帰できません。

### 脳ドック

ご自身に脳動脈瘤がないか気になる方もいると思います。そのような方達に対して脳ドックというものがあります。これで動脈瘤やその他、脳の病変等がわかります。ご興味がある方は脳ドックも検討してみてください。

三宿病院脳神経外科は、開頭クリッピング術もコイリング術もどちらの治療方法でもその専門家がおります。未破裂脳動脈瘤が見つかった、脳の状態が気になる、という方は是非外来にお越しください。



（図1）脳動脈瘤の3D画像（CT）



（図2）典型的なくも膜下出血のCT画像

